

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）

（機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

2018年7月分（5月31日現在）

| No. | 発生日       | 設 備  | 概 要   | 処置状況        | 発生場所         |
|-----|-----------|--|---|-------------|--------------|
| 1   | 2018.7.16 | 原子炉棟・タービン区域換気空調系設備<br>（原子炉建屋内およびタービン建屋内の空気の換気、建屋内の温度を適切にするための空調設備） | 原子炉棟・タービン区域換気空調系設備において、作業のために排風機を停止したところ、本来全閉になるダンパ※が全閉にならないことを確認した。<br>当該ダンパを確認したところ、ダンパの駆動連結部の一部が外れていることを確認したため、 <u>当該ダンパについて駆動連結部の補修を実施し、復旧した。</u><br><u>原因調査の結果、本事象は空調機の運転に伴う経年劣化事象であり、当該ダンパは他空調機のものと比較して風量が大きいために、摩耗が発生しやすい箇所であると判断した。</u><br><u>このため、点検周期の見直しを行った。</u><br><br>※ダンパ<br>排風機起動時には全開となって、空気の流路を確保する機能をもつ。 | <u>処置済み</u> | サービス<br>建 屋  |
| 2   | 2018.7.30 | 原子炉補機冷却水系設備<br>（原子炉補助設備に冷却水（非放射性）を供給する設備）                          | 原子炉補機冷却水系設備において、配管内の水の流れを監視するために設置しているフローグラス※の点検を実施したところ、フローグラス内部の部品（バネ）が一部損傷していることを確認した。<br>原因を調査した結果、当該バネがフローグラス内部のガラス面に偶発的に引っかかり、その後の水の流れによる振動により損傷したものと推定した。<br>このため、バネを新品に交換し、復旧した。<br><br>※フローグラス<br>強化ガラス製の窓を設けた設備で、流体の流れを目視で確認できる機能をもつ。   | 処置済み        | 原 子 炉<br>建 屋 |

- ・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。  
※処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。
  - ・対応中　：要求事項を満足する状態に復旧中です。
  - ・補修済み・取替済み・復旧済み：要求事項を満足する状態に復旧済みです。  
今後、原因調査、対策等を講じます。
  - ・処置済み：要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。  
なお、今後、水平展開について検討・対応します。
  
- ・今月の更新箇所は下線で示しています。